



おおさかしはったつしょう しゃしえん
大阪市発達 障がい者支援センター（エルムおおさか）・

はったつしょう じ せんもんりょういくき かんりようしゃ
発達 障がい児専門療 育機関利用者アンケート

(お答えいただく前に)

- この調査票は、できるだけ障がいのある方ご本人がお書きください。
もし、ご本人がお書きになれないときは、ご本人に代わってご家族の方
などがお書きください。
その際、できるだけご本人の意見を聞いて、ご記入ください。
- この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますの
でご安心してお答えください。
- お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。
- この調査は令和元年12月1日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさかし ふくし きょく しょう しゃし さくぶ しょう ぶくし か たんとう
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: 〇〇・〇〇)

でんわ
電話 06-6208-8071 ファックス 06-6202-6962

おおさかしりつしんしんしょう しゃ はったつしょう しゃしえんしつ たんとう
大阪市立心身障がい者リハビリテーションセンター発達障がい者支援室 (担当: 〇〇)

でんわ
電話 06-6797-6560 ファックス 06-6797-8222

この調査票で「あなた」とは発達障がいがある、もしくは
発達障がいの疑いがあるご本人のことです

(はじめに)

この調査票はどなたが記入されますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. あなた(本人)がひとりで記入する
2. 本人に聞きながら、家族の方などが記入する
3. 本人の意向を考えながら(想像しながら)、家族の方などが記入する

1 あなたご自身のことについておたずねします。

問1 あなたは現在どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

現在施設に入所されている方は、入所前に住んでいた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|---------|----------|----------|
| 1. 旭区 | 2. 阿倍野区 | 3. 生野区 | 4. 北区 |
| 5. 此花区 | 6. 城東区 | 7. 住之江区 | 8. 住吉区 |
| 9. 大正区 | 10. 中央区 | 11. 鶴見区 | 12. 天王寺区 |
| 13. 浪速区 | 14. 西区 | 15. 西成区 | 16. 西淀川区 |
| 17. 東住吉区 | 18. 東成区 | 19. 東淀川区 | 20. 平野区 |
| 21. 福島区 | 22. 港区 | 23. 都島区 | 24. 淀川区 |

問2 あなたの性別は次のうちどれですか。あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- | | | |
|------|------|---------------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. その他・答えたくない |
|------|------|---------------|

問3 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問4 あなたの障がい、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-------------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい |
| 3. 精神障がい | 4. 発達障がい ※1 |
| 5. 高次脳機能障がい ※2 | 6. 難病 ※3 |

- ※1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。
- ※2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見える状態を言います。
- ※3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める361疾病を言います。

問5 あなたの^{しょう}障^{しやてちよう}がい者手帳^{しゅるい}の種類・等^{とうきゆう}級^{つぎ}は、次のうちどれですか。

あてはまる^{ばんごう}番号^{まる}すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 1級 | 2. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 2級 |
| 3. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 3級 | 4. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 4級 |
| 5. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 5級 | 6. 身体 ^{しんたいしょう} 障 ^{しやてちよう} がい者手帳 ^{きゆう} 6級 |
| 7. 療 ^{りよういくてちようえー} 育手帳A | 8. 療 ^{りよういくてちようびー} 育手帳B1 |
| 9. 療 ^{りよういくてちようびー} 育手帳B2 | |
| 10. 精神 ^{せいしんしょう} 障 ^{しやほけんふくしてちよう} がい者保健福祉手帳 ^{きゆう} 1級 | |
| 11. 精神 ^{せいしんしょう} 障 ^{しやほけんふくしてちよう} がい者保健福祉手帳 ^{きゆう} 2級 | |
| 12. 精神 ^{せいしんしょう} 障 ^{しやほけんふくしてちよう} がい者保健福祉手帳 ^{きゆう} 3級 | |
| 13. 持 ^も っていない | |

問6 身体^{しんたいしょう}障^{しやてちよう}がい者手帳^もをお持ち^{かた}の方^{かた}におたずねします。

あなたの^{しょう}障^{しゅるい}がいの種類^{ぶい}（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる^{ばんごう}番号^{まる}すべてに○をつけてください。

1. 視^{しかくしょう}覚^め障^{ふじゆう}がい（目^めが不自由）
2. 聴^{ちようかくしょう}覚^{へいこう}障^きがい・平衡機能^{のうしょう}障^{みみ}がい（耳^{みみ}が不自由）
3. 音^{おんせい}声^{げんご}・言^き語^{のうしょう}・そしゃく機能^{こえ}障^でがい（声^{こえ}が出ない、ものがかめない）
4. 肢^{したいふじゆう}体^て不自由^{あし}（手^{あし}や足^{ふじゆう}が不自由）
5. 内^{ないぶしょう}部^{しんぞう}障^{しんぞう}がい（心臓）
6. 内^{ないぶしょう}部^{じんぞう}障^{じんぞう}がい（腎臓）
7. 内^{ないぶしょう}部^{こきゅうき}障^{こきゅうき}がい（呼吸器）
8. 内^{ないぶしょう}部^{また}障^{ちよくちよう}がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内^{ないぶしょう}部^{しょうちよう}障^{しょうちよう}がい（小腸）
10. 内^{ないぶしょう}部^{めんえき}障^{きのうしょう}がい（免疫機能障がい）
11. 内^{ないぶしょう}部^{かんぞう}障^{かんぞう}がい（肝臓）

問7 あなたの^{しょう}障がい^{しえんくぶん}支援区分（※）は次のうちどれですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 区分^{くぶん}1
2. 区分^{くぶん}2
3. 区分^{くぶん}3
4. 区分^{くぶん}4
5. 区分^{くぶん}5
6. 区分^{くぶん}6
7. 申請^{しんせい}をしたが非該当^{ひがいたう}だった
8. 申請^{しんせい}はしていない（次のあてはまる^{つぎ}番号^{ばんごう}にも○をつけてください）
 - (1) 支援^{しえんくぶん}区分^しは知っている
 - (2) 支援^{しえんくぶん}区分^しがわからない

※ 障^{しょう}がい^{しえんくぶん}支援区分・・・障^{しょう}がい^{ふくし}福祉サービス^{りよう}を利用するにあたって、障^{しょう}がい^{たよう}の多様な^{とくせい}特性^たその他^た心身^{しんしん}の状^{じょう}態^{たい}に^{おう}応^{ひつよう}じて必要^{ひつよう}とされる^{ひようじゆんてき}標準^{しえん}的^{どあい}な支^{そうごうてき}援^{あらわ}の度^{くぶん}合^いを^い総合^い的に^い表^いす区^い分^いを^い言^いいます。

問8 あなたが得^えている主^{おも}な収^{しゅうにゆう}入^{つぎ}は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 給^{きゅうりよう}料^{ほうしゅう}・報^{いっばんきぎよう}酬^{とくれいこがいしや}（一般^{いっぱん}企^{きぎよう}業^ぎ・特^{とく}例^{れい}子^こ会^{かい}社^{しゃ}など）
2. 事^{じぎようしゅうにゆう}業^{じえいぎよう}収^{しゅうにゆう}入^{にゆう}（自^じ営^{えい}業^{ぎよう}など）
3. パート・アルバイト
4. 福^{ふくしてきしゅうろう}祉^{しゅうにゆう}的^{しゅうにゆう}就^{しゅうにゆう}労^{しゅうにゆう}による^{しゅうにゆう}収^{しゅうにゆう}入^{しゅうにゆう}（就^{しゅうにゆう}労^{しゅうにゆう}継^{しゅうにゆう}続^{しゅうにゆう}支^{しゅうにゆう}援^{しゅうにゆう}A型^{えーがた}・B型^{びーがた}などの通^{つうしよしせつ}所^{しせつ}施^{しせつ}設^{せつ}での^{しせつ}作^{さぎようこうちん}業^{こうちん}工^{こうちん}賃^{ちん}など）
5. 年^{ねんきん}金^{きん}・手^て当^{あて}
6. 生^{せい}活^{かつ}保^ほ護^ご費^ひ
7. 財^{ざい}産^{さん}収^{しゅうにゆう}入^{にゆう}（家^{やちん}賃^{ちん}や利^り子^し収^{しゅうにゆう}入^{にゆう}など）
8. 親^{しんぞく}族^{ぞく}の扶^ふ養^{よう}または援^{えん}助^{じょ}
9. その他（ ）

2 障がい福祉に関するサービス等についておたずねします。

問9 あなたが利用している障がい福祉に関するサービス等は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプ（※1）など（居宅介護・重度訪問介護）
2. 外出時の支援（同行援護・行動援護・移動支援）
3. 短期入所（ショートステイ）※2
4. グループホーム ※3
5. 自立生活援助 ※4
6. 施設入所
7. 生活介護
8. 自立訓練（機能訓練・生活訓練・宿泊型）
9. 就労移行支援 ※5
10. 就労継続支援A型 ※6
11. 就労継続支援B型 ※6
12. 就労定着支援 ※7
13. 相談支援（計画相談支援・地域相談支援・障がい児相談支援）
14. 児童発達支援
15. 放課後等デイサービス
16. 補装具・日常生活用具
17. 日中一時支援
18. 自立支援医療（精神通院）
19. 自立支援医療（育成医療・更生医療）
20. 地域活動支援センター
21. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券
22. 手話通訳などのコミュニケーション支援
23. 医療費助成（重度障がい者・こども・ひとり親家庭・老人）
24. その他（ ）
25. これらのサービスを利用していない（理由を次にご記入ください）
（理由： ）

※1 ホームヘルプ・・・障がいのある方の自宅で、入浴、排せつ、食事の介護等を行う事業です。

- ※2 短期入所（ショートステイ）・・・ご家族の方の疾病などにより一時的に介護できない場合に
入所施設などに短期間（1週間程度）宿泊して介護サービスなどを提供する事業です。
- ※3 グループホーム・・・障がいのある方が地域での自立生活を確立するため、概ね5人程度の
少人数で、必要な家事や日常生活上の支援を受けながら共同生活を営む場です。
- ※4 自立生活援助・・・グループホームなどから退所し、一人暮らしを始めた方に対して、必要な
情報の提供や助言、関係機関との連絡調整を行う事業です。
- ※5 就労移行支援・・・一般企業などでの就労を希望する方に対して、一定期間、就労するため
の必要な訓練を行う事業です。
- ※6 就労継続支援・・・企業などでの就労が困難な方に、働く場を提供するとともに、就労に
必要な訓練を行う事業です。
- ※7 就労定着支援・・・就労の継続を図るために必要な連絡調整や助言などの必要な支援を行
う事業です。

問10 あなたが今後利用したいと思う障がい福祉に関するサービス等は、次のうちどれ
ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------|------------|
| 1. ホームヘルプなど | 2. 外出時の支援 |
| 3. 短期入所（ショートステイ） | 4. グループホーム |
| 5. 自立生活援助 | 6. 施設入所 |
| 7. 通所により介護などを受けて日中活動を行うサービス | |
| 8. 通所により療育や生活訓練などを受けるサービス | |
| 9. 就労に関する支援 | 10. 相談支援 |
| 11. 補装具・日常生活用具 | |
| 12. 医療費の負担軽減に関する支援 | |
| 13. 市内交通の運賃割引証・重度障がい者タクシー給付券 | |
| 14. 手話通訳などのコミュニケーション支援 | |
| 15. その他（ | ） |
| 16. 特にない | |

問11 1 8歳未満の方におたずねします。 ⇒ 18歳以上の方は問13に進んでください

あなたが利用している児童福祉等に関するサービスは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童いきいき放課後事業
2. 放課後児童クラブ（学童保育）
3. ファミリー・サポート・センター事業
4. 子育てサークルなど地域の子育て支援
5. その他（ ）
6. 特になし

問12 1 8歳未満の方におたずねします。

あなたが今後利用したいと思う児童福祉等サービスは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 児童いきいき放課後事業
2. 放課後児童クラブ（学童保育）
3. ファミリー・サポート・センター事業
4. 子育てサークルなど地域の子育て支援
5. その他（ ）
6. 特になし

あなたが障がい福祉に関するサービス等、または児童福祉サービス等を利用するにあたり、主に相談されたのは次のうちどれですか。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 障がい者基幹相談支援センター（※）
3. 障がい福祉に関する相談支援事業所
4. 医療機関
5. 福祉サービス事業所
6. 地域包括支援センター
7. 教育・療育機関
8. 相談機関
9. その他（ ）
10. 相談していない

- 8 -

問14 ^{しょう ふくし かん}障がい福祉に関するサービス等または、^{とう じどうふくし}児童福祉サービス等を利用して^{かた}いる方に

おたずねします。

あなたが^{しょう ふくし かん}障がい福祉に関するサービス等または、^{じどうふくし}児童福祉サービス等を利用して^{おち}いて^{つぎ}思うことは、次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに^{まる}○をつけてください。

1. ^{りようじかん りようりょう た}利用時間・利用量が足りない
2. ^{じぎょうしょ た}事業所が足りない・^{しよくいん た}職員が足りない
3. ヘルパーや^{しえんいん}支援員の^{ちしき}知識や^{ぎりょう}技量などが^{ふじゅうぶん}不十分
4. サービス^{ないよう}内容や^{りようりょう}利用料などに^{かん}関する^{せいど}制度がわかりにくい
5. ^{りようじ}利用時の^{てつづ}手続きがわかりにくく^{はんざつ}煩雑である
6. ^{しょう}障がいの^{じょうたい}状態に^{おう}応じたサービスが^{ていきよう}提供されない
7. ^{つうしょ}通所に^{じかん}時間や^{ひよう}費用がかかるなど^{ふたん}負担が^{おお}大きい
8. サービス^{りようりょう}利用料の^{ふたん}負担が^{おお}大きい
9. その他（ ）
10. ^{とく}特にない

3 あなたの日常生活や社会参加のことについておたずねします。

問15 あなたの日中の主な活動は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている

2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている

3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している ⇒ 問20 に

4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている ⇒ すす

5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している ⇒ さい

6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）

⇒ 問18 にすす

7. 病院に入院している

8. 施設に入所している

9. その他（ ）

⇒ 問20 にすす

問16 問15 で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

あなたが通われている学校などは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 保育所

2. 幼稚園

3. 認定こども園

4. 小・中学校（通常学級）

5. 小・中学校（特別支援学級）

6. 特別支援学校

7. 高等学校

8. 高等支援学校

9. 大学

10. その他（ ）

問17 問15で「1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援

学校、大学などに通っている」に○をつけた方におたずねします。

保育や教育で充実してほしいことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 療育相談の充実
2. 障がいに応じたきめ細かな教育指導
3. 教育の機会や場の確保
4. 園内・校内のバリアフリー化などの環境整備
5. 児童や生徒の悩みなどのサポート
6. 進路相談・進路指導の充実
7. 障がいのある人に対する職員や生徒などの理解の促進
8. 障がいや病気の状態に応じた給食への配慮
9. 医療的ケアの体制整備
10. 通園・通学にかかる負担の軽減
11. 時間外保育、放課後活動（クラブ活動・学童保育）の充実
12. その他（ ）
13. 特にない

問18 問15で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

家にいることが多い理由は次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心身状況がよくないため
2. 外出した時に周囲の目が気になる
3. 外出先での他者との関わりに不安がある
4. 外出時や外出先での支援をたのめる人がいない
5. 支援の時間が足りない
6. 出かけるところがない
7. 経済的な問題
8. 自室で趣味に時間を費やしている
9. コンビニ等近所への外出はしている（週日程度）
10. 特にない
11. その他（ ）

問19 問15で「6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い（在宅勤務している方は除く）」に○をつけた方におたずねします。

どのような支援や取り組みがあればいいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 外出時障がいを理解してくれる人の同伴
2. 話し相手になる人の訪問
3. 気軽に掛けられる電話窓口や連絡ができるSNSなど
4. 自由で安心して参加できる居場所
5. いろいろな情報を知りたいときに利用できる相談窓口電話や訪問
6. 通院できないときの往診
7. 経済的な支援
8. 特にない
9. その他（ ）

問20 あなたは、この1年に運動やスポーツをどの程度行いましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. ほとんど毎日 2. 週に3日以上 3. 週に1～2日程度
4. 月に1～3日程度 5. 年に1～2日程度
6. 全くしなかった ⇒ 問23に進んでください

問21 問20で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方にお
たずねします。

スポーツを行った施設などは次のうちどれですか。あてはまる番号すべてに○を
つけてください。

1. 大阪市長居障がい者スポーツセンター
2. 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター
3. 大阪市各区スポーツセンター
4. 大阪市各区プール
5. 民間スポーツ施設(トレーニングジム・スポーツ教室やサークルなどを含む)
6. 公園
7. その他(上記以外で具体的に)

問22 問20で「1. ほとんど毎日」から「5. 年に1～2日程度」に○をつけた方にお
たずねします。

あなたがこの1年間に 行った運動やスポーツは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. ウォーキング | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体カトレーニング (筋カトレーニング・室内運動器具を使ってする運動等) | |
| 4. ボウリング | 5. アーチェリー |
| 6. 卓球 (サウンドテーブルテニス含む) | |
| 7. 水泳 | 8. 陸上競技 |
| 9. フライングディスク | 10. ボッチャ |
| 11. スキー・スノーボード | 12. サッカー |
| 13. バスケットボール (車いすバスケットボール含む) | |
| 14. その他 (上記以外で具体的に |) |

問23 問20で「6. 全くしなかった」に○をつけた方におたずねします。

この1年に 全くしなかった理由は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. 運動やスポーツが好きでないから | 2. 仕事が忙しいから |
| 3. 機会がないから | 4. 家事・育児が忙しいから |
| 5. お金がかかるから | 6. 体力等に自信がないから |
| 7. 病状等よくないから | 8. 他に関心ごとがあるから |
| 9. 場所や施設がないから | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 (|) |

問24 あなたが今後行いたい運動やスポーツは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|----------------|
| 1. ウォーキング | 2. ランニング・ジョギング |
| 3. 体カトレーニング (筋カトレーニング・室内運動器具を使ってする運動等) | |
| 4. ボウリング | 5. アーチェリー |
| 6. 卓球 (サウンドテーブルテニス含む) | |
| 7. 水泳 | 8. 陸上競技 |
| 9. フライングディスク | 10. ボッチャ |
| 11. スキー・スノーボード | 12. サッカー |
| 13. バスケットボール (車いすバスケットボール含む) | |
| 14. その他 (上記以外で具体的に |) |

問25 就労について、おたずねします。 ⇒ 18歳未満の方は問27に進んでください。

あなたは、一般企業、自営業、在宅勤務などで働いた経験がありますか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

(就労継続支援A型での経験は除きます)

- | |
|--------------|
| 1. 働いている |
| 2. 働いたことがある |
| 3. 働いたことがない |
| 4. 働きたいが働けない |

問26 あなたが、就^{しゅうろう}労^{ひつよう}するのに必要な^{おも}だと思^{はたら}うこと、または働^{つづ}き続けるために必要^{ひつよう}と思^{おも}うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号^{ばんごう}すべてに^{まる}○をつけてください。

1. 体^{たい}調^{ちよう}（症^{しょう}状^{じよう}）・気^き分^{ぶん}の回^{かい}復^{ふく}や安^{あん}定^{てい}
2. 生^{せい}活^{かつ}リズ^{リズム}ムの安^{あん}定^{てい}
3. 就^{しゅう}職^{しよく}に必要な知^ち識^{しき}や技^ぎ能^{のう}の習^{しゅう}得^{とく}・資^{しかく}格^{しよく}の取^と得^{とく}
4. コミュニケーシ^{のうりよく}ョン能^{こうじよう}力^{りよく}の向^{こう}上^{じよう}
5. 自^じ分^{ぶん}の障^{しょう}がいや特^{とく}性^{せい}を理^り解^{かい}し、自^じ分^{ぶん}をよ^{よく}く知^しること
6. 自^じ分^{ぶん}の障^{しょう}がいや特^{とく}性^{せい}を理^り解^{かい}し配^{はい}慮^{りょ}して^{はいりょ}もら^{はいりょ}え^{はいりょ}る職^{しよく}場^ばと^での^あ出^で会^{かい}
7. 経^{けい}験^{けん}や知^ち識^{しき}・技^ぎ能^{のう}な^いどを^い活^{じぶん}か^{しよく}せ^{しよく}る自^{しよく}分^{しよく}に^{しよく}あ^{しよく}つ^{しよく}た職^{しよく}種^{しよく}・仕^し事^{ごと}内^{ない}容^{よう}と^での^あ出^で会^{かい}
8. 希^き望^{ぼう}する条^{じよう}件^{けん}（給^{きゅう}料^{りよう}・勤^{きん}務^む時^じ間^{かん}・社^{しゃ}会^{かい}保^ほ険^{けん}な^んど）に^ああ^あつ^あて^あい^あるこ^こと
9. 職^{しよく}場^ばの施^し設^{せつ}・設^{せつ}備^びが^{つか}使^かい^かや^かす^かい^か（バ^かリ^かア^かフ^かリ^かー^か化^か）
10. 通^{つう}勤^{きん}し^{しよく}や^{しよく}す^{しよく}い職^{しよく}場^ばと^での^あ出^で会^{かい}・環^{かん}境^{きよう}の整^{せい}備^び
11. 支^し援^{えん}機^き関^{かん}な^んどで就^{しゅう}労^{ろう}の支^し援^{えん}を^う受^{そう}け^{だん}、相^{たい}談^{さい}で^{たい}き^{さい}る体^{たい}制^{せい}が^あるこ^こと
12. 仕^し事^{ごと}で^{しよく}け^{しよく}で^{しよく}な^{しよく}く生^{せい}活^{かつ}を^{ふく}含^{そう}め^{ごう}た総^{しえん}合^{せん}的^{かん}な支^し援^{えん}（金^{きん}銭^{せん}管^{かん}理^り・ヘ^へル^るパ^ぱーな^んど）
13. 家^か族^{ぞく}や周^{しゅう}囲^いの^{ひと}人^りの理^り解^{かい}や応^{おう}援^{えん}が^あるこ^こと
14. 友^{ゆう}人^{じん}関^{かん}係^{けい}や余^よ暇^かな^{しよく}ど仕^し事^{ごと}以^い外^{がい}の時^じ間^{かん}が充^{じゅう}実^{じつ}するこ^こと
15. そ^たの^た他^た（）
16. 働^{はたら}き^{はたら}たいと思^{おも}わ^{おも}ない
17. 特^{とく}に^{とく}ない

問27 あなたの日常生活で障がいによって困っていることは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 食事・排泄・入浴などの身のまわりのこと
2. 調理・洗濯・掃除などの家事
3. 服薬することが困難になる
4. 外出しづらくなる時がある
5. 十分な睡眠がとれず、生活リズムがくずれる
6. 健康状態が良くない・健康に不安がある
7. 障がいの程度が重くなったり、他の障がいが発生すること
8. 自分の思いを伝えること、まわりとのコミュニケーションのとりかた
9. 感情のコントロールやストレスの解消ができなくなる
10. 人との関わりが苦手になる
11. 家族との関係
12. 障がいに対するまわりの人や社会の理解がない
13. 住居や住居内の設備などがバリアフリーになっていない
14. 外出時に介助や誘導などの支援が受けられない
15. 交通機関や建物・道路のバリアフリー化などが進んでおらず利用しにくい
16. 趣味・余暇活動の機会が少ない
17. 経済的に困っている
18. 新しいことを覚えられない、昔のことが思い出せない
19. 集中力がない（なくなった）、会話がすぐに途切れる
20. 計画的に行動ができない（できなくなった）、決断できない
21. その他（ ）
22. 特にない

はったつしょう
4 発達障がいについておたずねします。

問28 ①最初に発達障がいの可能性があると感じたのはどなたですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

1. 家族が気づいた
2. 本人（あなた）が気づいた
3. 乳幼児健診で言われた
4. 乳幼児健診以外の場で保健福祉センターの職員に言われた
5. 保育所・幼稚園・学校の先生に言われた
6. 診療所や病院の医師に言われた
7. わからない
8. その他（ ）

②前問①で最初に発達障がいの可能性があると感じたのは何歳ごろですか。

つぎの にお書きください。

さい
歳ごろ

問29 大阪市発達障がい者支援センター（エルムおおさか）以外で、発達障がいのこ
とや日常に関することで相談しているところはどこですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 区役所・保健福祉センター
2. 診療所や病院
3. 心身障がい者リハビリテーションセンター
4. こころの健康センター
5. こども相談センター
6. 障がい者基幹相談支援センター
7. 相談支援事業所
8. 相談機関
9. 福祉サービス事業所
10. 保育所、幼稚園、学校
11. 発達障がいに関する当事者団体

12. その他（ ）

問30 ① 医療機関で発達障がいに関する診断を受けましたか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

- 1. 受けていない（今後、診断を受ける予定がある）
- 2. 受けていない（今後も診断を受ける予定はない）
- 3. 診断を受けた

⇒ 問31 に進んでください

② 前問①で「3. 診断を受けた」に○をつけた方におたずねします。

発達障がいの診断名について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 自閉症と診断された
- 2. 高機能自閉症と診断された
- 3. アスペルガー症候群と診断された
- 4. 広汎性発達障がい（高機能含む）・自閉症スペクトラム障がいと診断された
- 5. 非定型自閉症と診断された
- 6. 学習障がい（LD）・限局性学習症と診断された
- 7. 注意欠陥多動性障がい（ADHD）と診断された
- 8. その他の発達障がいの診断を受けた（ ）
- 9. 発達障がいではなかった

問31 現在の通院状況は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 投薬のために通院している
2. カウンセリングを受けるために通院している
3. 療育・訓練のために通院している
4. デイケアのために通院している
5. 手帳・年金申請のために定期的に通院している
6. 発達検査などで定期的に通院している
7. その他（ ）
8. 通院していない

問32 発達障がいに関することで困っていることはありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 相談できる相手がいない、少ない
2. 発達障がいに関する情報が入手しにくい
3. 診断してくれる医療機関が見つけにくい、少ない
4. 通院に時間や費用がかかるなど負担が大きい
5. 必要な時に診断書がとれない
6. 診療や検査に時間がかかる
7. 服薬管理が難しい
8. かかりつけ医がほしいが身近な地域でなかなか見つからない
9. 同じ障がいがある人がいない、少ない
10. 相談支援のための機関が少ない
11. 周りの理解がない
12. 日中過ごすための場所がない、少ない
13. グループホームなどの暮らしの場がない
14. その他（ ）
15. 特にない

5 あなたの住まいのことについておたずねします。

問33 あなたの住まいの場はどこですか。

あてはまる番号に1つだけ○をつけてください。

入院中の方は、退院後の住まいの場としてご記入ください。

1. 持家で一人暮らし	⇒ 問35に進んで ください
2. 持家で家族と同居	
3. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで一人暮らし	
4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅などで家族と同居	
5. グループホーム	
6. 入所施設（障がい児・者を対象とした施設）	
7. 特別養護老人ホームなどの高齢者入所施設	
8. その他（ ）	

問34 問33で「2. 持家で家族と同居」または「4. 賃貸住宅、社宅、市営・府営住宅など家族と同居」に○をつけた方におたずねします。

同居しているのはどなたですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 配偶者（夫や妻） | 2. こども |
| 3. 親 | 4. きょうだい |
| 5. 祖父母 | 6. その他（ ） |

問35 あなたが、住まいの場を確保するために必要と思うことは次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. バリアフリー環境などが整った暮らしやすい住居を見つけること
2. 障がいや理由とした入居拒否などがないよう障がいに対する家主の理解
3. 近隣の方の障がいや障がい者に関する理解
4. 公営住宅の優先入居
5. 住宅改造に係る費用の助成
6. グループホームの充実
7. その他（ ）

6 相談先や情報の入手についておたずねします。

問36 あなたは、福祉に関する必要な情報はどこから得ていますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. テレビ・ラジオ・新聞など
11. インターネット
12. その他（ ）
13. どこからも情報を得られない

7 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問37 あなたが障がいを理由に不快（差別）や不便を感じた時はどんな時ですか。あ
てはまる番号すべてに○をつけてください。

また、○をつけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時
(具体例：)
2. 働こうとした時、働いている時
(具体例：)
3. 趣味・スポーツなどの活動をする時
(具体例：)
4. 公共交通機関を利用する時
(具体例：)
5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時
(具体例：)
6. 福祉サービスを利用する時
(具体例：)
7. 医療機関を利用する時
(具体例：)
8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時
(具体例：)
9. 住宅の購入または住宅に入居する時
(具体例：)
10. 政治活動や選挙に参加する時
(具体例：)
11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時
(具体例：)
12. 買物や外食などをする時
(具体例：)
13. その他
(具体例：)
14. 特にない

問38 障がい^{しょうがい}を理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなことが必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。ご自由^{じゆう}にお書^かきください。

問 39 あなたは、災害時^{さいがいじ}に備え^{そな}、日ごろからどのような準備^{じゅんび}をしていますか。

あてはまる番号すべて^{ばんごう}に○を^{まる}つけてください。

1. 水・食料・日用品・医薬品などの準備ができている
2. 避難所までの経路や方法の確認ができている
3. 家族や親族などへ手助けが求めるようにしている
4. 特にしていない
- (理由：)
5. その他（)

問40 あなたが地震や台風などの災害時に必要と思うことは、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 障がいに応じた情報提供
2. 安全な場所（避難所など）への誘導や介助などの支援
3. 避難所の建物・設備などの整備
4. 人工呼吸器など医療機器の電源の確保
5. 避難所での介護やコミュニケーションなどの人的支援
6. 障がいのある人を対象とした避難所の確保
7. 医療的ケアの充実と医薬品などの提供
8. 災害時における避難支援プラン（個別計画）（※）の作成
9. その他（ ）
10. 特になし

※ 避難支援プラン（個別計画）…災害時における具体的な支援内容や支援者、避難方法を記載したものをいいます。

問41 家族や親族を除き、あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人・職場の同僚
2. 近所の人・地域の人
3. 区役所・保健福祉センターの職員
4. 保育所・幼稚園・学校の職員
5. 医療機関の職員
6. 福祉サービス事業所などの職員
7. 障がい者基幹相談支援センター・相談支援事業所・相談機関の職員
8. 障がい者団体や家族会の人
9. 見守り相談室の職員
10. その他（ ）
11. 協力を求めることができる相手がいない

問42 あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（※1）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. 差別解消の推進
23. 子育て等の支援の充実
24. 認定こども園・幼稚園・保育所等への入所・入園や入学等の受け入れ体制の整備
25. 親なき後の支援の充実
26. その他（ ）
27. 特にない

※1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

とい しょう しゃし さく ぜんぱん がい 者 策 全 般 につい て ご いけん など が あ り ま し た ら 、 ご じゆう にか 自由 に お 書 き く だ さ い 。

問43 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。

ご 協力 ありがとうございます。

へんそうようふうとう い きって は れいわがんねん がつ にち 返送用封筒に入れて、切手を貼らずに令和元年12月20日(金)までにポストにお入れください。